

- 2 覗いてみよう 須恵町のモノづくり工場見学
- 3 須恵町 文化・芸術News
- 4 「水の日」「水の週間」って知ってる？ ～水のこと、もっと知ろう～
- 5 まちの話題
- 8 児童扶養手当の届出について、子育て支援センターからのお知らせ
- 9 定期予防接種を受けましょう
- 10 5歳児健診が始まります、須恵町地域包括支援センターからのお知らせ
- 11 10月集団検診の予約が始まります
- 12 帯状疱疹予防接種のご案内
- 13 献血にご協力ください！
- 14 令和7年度 新規採用職員(保健師・学芸員)を募集します
- 15 須恵町フレイル予防事業の参加者を募集します！
- 16 役場からのインフォメーション
- 17 ふるさとWish 須恵町特集
- 18 いきいき健康すえながく
- 19 若杉クラブだより、俳句・川柳
- 20 わくわくデイサロン、消費生活110番
- 21 粕屋警察署だより、みんなを守る119、商工会だより
- 22 情報いろいろ
- 24 図書館だより
- 25 ハッピーバースデー、乳幼児健診・さんさぽカレンダー
- 26 まちの情報カレンダー 休日当番医、水道指定業者、アザレアホール予定表他
- 28 アビスパ福岡応援デーのお知らせ、LINEで道路の異状を通報できます！

今月の表紙 消防ポンプ操法大会



今月号の表紙は、消防ポンプ操法大会の様子です。悪天候が心配されましたが、大会終了まで天候にも恵まれ、団員は訓練の成果を十分に発揮していました。町民の安全のため、長期の訓練期間を乗り越えた団員の皆さん、お疲れ様でした。

関連ページは6ページ



須恵町 文化・芸術News



みんなの個展 描いたよ！みてね展 2025

「アートでつなぐユニバーサルデザインの会」が主催の展覧会です。アート作品を通じて「人」と「人」が、「人」と「地域」がつながることを目指して開催されます。

- ▶ **日時** 8月24日(日)～9月7日(日)
10時～17時(最終受け付け 16時30分)
※月曜日は休館となります
- ▶ **場所** 須恵町立美術センター 久我記念館
(須恵町大字須恵77-1)

●期間中にイベントを開催します

- ① 「小さな朗読コンサート」
藤井さん＆中島さんによるハープ演奏
▶ **日時** 8月30日(土) ① 11時～11時30分
② 14時～14時30分

- ② ワークショップ
みんなで作る貝殻アート＆紙コプター

申・問 社会教育課 文化財係 ☎ 934-0030(ダイヤルイン)



覗いてみよう



須恵町のモノづくり工場見学

須恵町はモノづくりが盛んで、たくさんの会社や工場があるのはご存じですか。須恵町から全国、世界へとさまざまな「モノ」が届いています。そんな須恵町の魅力の1つであるモノづくりの現場を覗いてみましょう！
今回は「ベルテクネ株式会社」を紹介します。

■会社名
ベルテクネ株式会社
☎ 932-4166

ホームページはこちら



■会社紹介

1914年(大正3年)創業以来、100年以上にわたり精密板金分野の総合加工メーカーとして成長してきました。「モノづくり」への情熱を大切に、変化を恐れず「Think&Try」の精神で挑戦し、培った技術・ノウハウを最大限に活かしてお客さまの要望に応じています。また、「社員の幸せの追求と実現」を経営目的とし、社員を第一に考え、社員が経営参加する社員主体経営を進めることで、社員と会社の成長に繋げています。



今回は建築工事事業部の二宮さん、金属加工事業部の小島さん、水産機械事業部の淵上さんにお話を伺いました。

どんなお仕事をされていますか？

二宮さん 私は、総合建設会社から依頼を受けて、工場や商業施設などの大きな建物を建設する際の金属工事を請け負っており、設計と施工管理を行なっています。例えば、建物内の手すりや外壁パネルなどの金属部分を作っています。

小島さん 私は、お客さまからの要望によって、金属の切断・折り曲げ・溶接・組み立てまでを行なっています。例えば、皆さんが日頃食べている麺やパンなど、身近な食品を製造するための機械に使用される部品を作っています。

淵上さん 私は、魚の養殖関係の機械を製造しています。お客さまとの打ち合わせから、設計、製造、取り付けまでを一貫して自社で行なっています。またお客さまからの要望によって、餌と薬を混ぜ合わせる機械などを開発することもあります。

ベルテクネ株式会社の魅力を教えてください。

二宮さん、小島さん、淵上さん 自社の福利厚生への満足度はとても高いと思います。例えば、仕事に関する資格を取得したいときや研修受講の際にかかる費用を会社が負担してくれるので、スキル向上を目指すことができます。また、社員の健康向上のために運動関連グッズの購入費を毎年一定額会社が負担してくれます。さらに社員旅行では、業績により半額から全額会社が負担してくれて、海外旅行にも行っています。他にも10の委員会があり、各委員会主催でイベントをしたり、仕事や福利厚生の改善案を提案したりしています。育休も男女問わず取りやすい環境が整っているなど、福利厚生の充実と高い満足度が自社の魅力の一つだと思います。

仕事をする中でやりがいを感じる瞬間はありますか？

二宮さん 私は建築に携わっており、地図に残る仕事をしています。地図は今後残るものであるため、自分が携わったモノで

あることを子どもにも伝えられると思うと、日々やりがいを感じて仕事をすることができます。また、1つの建物の受注から完成までに長期間携わっていくので、完成したときは達成感があります。最近では、福岡県内でも大きな事業である「天神ビッグバン」に携わっており、大きな事業に携われていることにとってもやりがいを感じています。

小島さん 私の所属する金属加工事業部のセールスポイントは、短納期で完成させ納品することなので、短納期でより良いモノを提供するために打ち合わせを重ね、無事納品できたときにとてもやりがいを感じます。

淵上さん 私の所属する水産機械事業部は、設計から行なっています。自分が図面に描いたものが工場ですでに完成に近づいていく過程を見ることができ、形になったモノを見たときにとてもやりがいを感じます。取っ手を1つ付けるにしてもさまざまなことに考慮して設計するので、それをお客さまが利用して、無事に機械が動いたときは達成感も感じます。

読者の皆さんにひとことお願いします。

二宮さん、小島さん 会社の経営目的に「社員の幸せの追求と実現」を掲げているため、「入社してよかった!」と思える会社だと思います。通常行われているであろう「トップダウン」だけでなく、社員の意見をしっかり取り入れて「ボトムアップ」を実行している、社員主体経営の実現ができています。そのため私たち社員も意見が言いやすく、会社の期待に応えられるようにしっかり働くことができる、そんな魅力ある会社だということを感じてほしいと思います。

淵上さん、小島さん モノづくりの魅力は「設計したものが形になる」「完成したものをみることができる」「モノとして残る」だと思います。皆さんが日頃食べている食品を届けるために、自分の作った部品が使われた機械で作られていたり、魚がしっかり成長するために、自分の作った機械が使われていたりなど、直接見えるものでなくても生活に欠かせないものに携わっていることはとてもやりがいを感じる仕事だと思います。ぜひ多くの人にモノづくりの魅力を知ってほしいなと思います。



工場内の様子

問 記事に関するお問い合わせ…まちづくり課 広報広聴係 ☎ 932-1153(ダイヤルイン) ☎ 932-1151(内線342)